

## **Q. 学校の雰囲気を知りたいです。**

須賀川桐陽高校は、明るく、先生と生徒の距離も近くとても過ごしやすい学校です。

数理科学科としての特徴を言えば、3年間クラス替えもないので、みんなとても仲が良く過ごしやすいです。クラス内で勉強を教えあう雰囲気もあります。また、担任の先生が3年間変わらないので、相談がしやすいので安心です。

## **Q. 自習室はありますか？**

自分の教室のほかに、図書室と、多目的ホールがあります。

## **Q. 楽しいと思うときはどんな時ですか？**

文化祭や合唱祭などの行事の時です。数理科学科はクラス替えもないので普通科以上に盛り上がります。

数理科学科として楽しかったことは、課題研究の一貫で行ったムシテックワールドでの研修はとても楽しかったです。また、数理科学科として参加した東北大学のオープンキャンパスもとても楽しかったです。

## **Q. なぜ、数理科学科を選んだのですか？数理科学科に進学した決め手は何ですか？**

課題研究をやってみたいと思ったからです。

理科や数学が好きだったので、数理科学科なら普通科よりも深く学べると思ったからです。

数理科学科は、須賀川地区以外のところからも多くの生徒が通っているので、交流の幅が広がると考えたからです。

数理科学科という響きがかっこいいと思ったからです。

## **Q. 高校生活で大変なことを教えてください。普通科よりも勉強は難しいですか？**

高校生活で大変なことは、やはり勉強です。中学の時よりも学ぶ内容が深く、量も多くなるので大変です。

普通科も数理科学科も使っている教科書も内容も同じことを勉強しています。数理科学科が普通科より難しい内容をやっているということは全くありません。

**Q. 課題研究について、発表までにどのような活動や実験、調査を重ねていくのですか？**

課題研究は、それぞれが興味のある分野で班をつくり、身近な疑問や問題について研究をします。小中学校での自由研究よりもちょっと発展性のある内容を、担当の先生のアドバイスをもとに、研究・アンケートをしていきます。

(具体的な内容は、学校パンフレットやホームページ数理科学科Q&Aを参照ください。)

**Q. 数理科学科と普通科で部活動への参加の違いはありますか？普通科と同じように部活動はできますか？**

結果から言えば、数理科学科と普通科での部活動への参加状況は全く同じです。部活動への参加率も変わりませんし、今年の3年の数理科学科では部長の割合も多かったです。

<当日参加した方からの質問>

**Q. 説明で、課題研究の班で「生物班」「化学班」と言っていましたが、班は自分で決められますか？**

希望アンケートをもとに、物理、化学、生物、数学の分野に分かれます。班のメンバーは5～6名で、毎年5～7班に分かれて活動します。

**Q. 数理科学科は男子のイメージがありますが、女子でも大丈夫ですか？**

須賀川桐陽高校は、全体として女子の割合が多い学校です。今年の数理科学科の男女の比率は、1年生と3年生は男女の割合がほぼ同じですが、2年生は女子が7割です。